



## 平成 28 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 27 年 8 月 11 日

上場会社名 オイシックス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3182 URL <http://www.oisix.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 宏平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 小崎 宏行 (TEL) 03(5447)2688  
 四半期報告書提出予定日 平成 27 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 28 年 3 月期第 1 四半期の業績 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 3 月期第 1 四半期	4,719	15.0	161	237.7	169	204.5	107	247.0
27 年 3 月期第 1 四半期	4,104	9.5	47	△75.7	55	△72.6	31	△74.4

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28 年 3 月期第 1 四半期	18	18	16	91
27 年 3 月期第 1 四半期	5	37	4	88

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年 3 月期第 1 四半期	6,540	3,907	59.7
27 年 3 月期	6,331	3,777	59.7

(参考) 自己資本 28 年 3 月期第 1 四半期 3,907 百万円 27 年 3 月期 3,777 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
28 年 3 月期	—	—	—	—	—	—
28 年 3 月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成 28 年 3 月期の業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期(累計)	9,300	11.2	250	178.6	260	158.8	160	186.3	26	97
通 期	20,000	10.7	750	15.6	770	15.1	480	38.2	80	90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	5,989,164株	27年3月期	5,920,324株
28年3月期1Q	－株	27年3月期	－株
28年3月期1Q	5,936,525株	27年3月期1Q	5,793,955株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第 1 四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和により、円安・株高が進行し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で平成26年4月の消費税率引き上げ等の影響により、個人消費の回復は足踏み状態が続いており、先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主たる事業領域である安全性に配慮した食品業界を巡る動きとしては、中国産食品の安全性の問題や異物混入問題、食品偽装問題など、食の安心・安全に関する消費者の意識は引き続き高い状況にあります。

EC業界を巡る動きとしては、大手EC事業者や大手流通企業が、引き続きネット・スーパー事業強化に取り組む中で、一部ではネット・スーパー事業からの撤退を決める事業者も出るなど、競争環境に変化が見られます。

このような環境を背景に、当社では成長市場である食品EC市場におけるOisixブランドの確立や、高付加価値食品分野における独自性・競争優位性の確立に取り組んでまいりました。

具体的には、SEO（Search Engine Optimization 検索エンジン最適化）・SEM（Search Engine Marketing 検索エンジンマーケティング）の強化やFacebook等のSNSを活用した顧客開拓、お客様の嗜好や属性に合わせたWebページ作成による顧客転換率の向上を図るほか、イベント等を通じた対面での勧誘を強化することにより、主力サービスである定期宅配サービス「おいしくすくらぶ」への集客に引き続き注力いたしました。

また、高付加価値ブランド食品の取り扱い拡大や、単品定期購入サービスの強化等により、購入単価の向上に取り組むほか、スマートフォン対応の強化など、お客様により便利にお買い物していただくためのサービス改善にも注力いたしました。

併せて、海老名配送センターを中心に業務効率・コスト効率の改善を図るなど収益基盤強化に努めるとともに、平成27年5月より、当社のノウハウを生かしたEC実行支援サービス「オイシックスフルフィルメントマーケティング実行支援（略称：オイフルMJ）」を開始するなど、新規サービスの育成にも取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は4,719,195千円（前年同期比15.0%増）となりました。利益面では、営業利益は161,962千円（前年同期比237.7%増）、経常利益は169,084千円（前年同期比204.5%増）、四半期純利益は107,897千円（前年同期比247.0%増）となりました。

販売経路（事業区分）別の売上高については、次のとおりであります。

#### [EC事業]

インターネットを通じて主に食品・食材の直販を行うEC事業においては、定期宅配サービス「おいしくすくらぶ」会員数が、前事業年度末（平成27年3月末）の96,718人から、当第1四半期会計期間末（平成27年6月末）には101,079人へ増加しており、概ね計画通りに推移しております。

平成25年7月より開始した、ワーキング・マザーなど忙しい女性の方向けに、安心・安全な献立が20分で完成するプレミアム時短サービス「KitOisix」を毎週お届けする定期宅配コース「KitOisix献立コース」の会員が、平成27年6月に20,000人を超え、累計販売数は1,200,000キットを突破しております。

このほか、お客様の購入単価向上のための取り組みとして開始した高付加価値ブランド食品を当社サイトにて取り扱うサービス「Oiチカgourmet」は、平成27年6月末現在、全78ブランドとなっております。

これらの結果、当第1四半期累計期間におけるEC事業の売上高は4,374,485千円（前年同期比17.3%増）となりました。

#### [その他事業]

その他事業においては、平成25年11月より開始した「三越伊勢丹エムアイデリ」の物流サービス等の受託を契機に、当社が保有するアセット・ノウハウを活用し、他社に対し、食品を主な取り扱い商材として三温度帯（冷凍・冷蔵・常温）の物流機能等を提供する事業を、「オイシックスフルフィルメントサービス（略称：オイフル）」として本格的に展開しており、新規クライアントの開拓に注力しております。

また、店舗事業においては、小規模店の恵比寿店・中規模店の吉祥寺店に加え、他社が運営する実店舗型スーパーにOisix専用コーナーを設ける「Shop in Shop」の取り組みが順調に拡大しており、平成27年6月末現在、17店舗で展開しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間におけるその他事業の売上高は344,710千円（前年同期比8.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して209,378千円増加し、6,540,898千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ190,206千円増加し、5,251,494千円となりました。これは主に現金及び預金の増加176,061千円、商品及び製品の増加27,367千円によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ19,171千円増加し、1,289,403千円となりました。これは、有形固定資産の減少13,437千円、無形固定資産の増加33,617千円、投資その他の資産の減少1,007千円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較して79,394千円増加し、2,633,340千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ82,851千円増加し、2,563,268千円となりました。これは主に買掛金の増加98,713千円、未払金の増加89,376千円、未払法人税等の減少38,337千円、その他の減少64,415千円によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ3,457千円減少し、70,072千円となりました。これは主にその他の減少3,654千円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度と比較して129,984千円増加し、3,907,557千円となりました。これは主に四半期当期純利益107,897千円を計上したことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期会計期間から適用し、取得関連費用を発生した事業年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期会計期間の四半期財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期累計期間において、四半期財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,659,402	2,835,464
売掛金	1,785,770	1,782,007
商品及び製品	280,725	308,093
仕掛品	4,447	10,035
原材料及び貯蔵品	22,240	21,508
未収入金	266,975	256,789
その他	131,545	127,817
貸倒引当金	△89,819	△90,221
流動資産合計	5,061,287	5,251,494
固定資産		
有形固定資産	484,757	471,319
無形固定資産	378,415	412,033
投資その他の資産	407,058	406,050
固定資産合計	1,270,231	1,289,403
資産合計	6,331,519	6,540,898
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,207,066	1,305,779
未払金	801,134	890,510
未払法人税等	103,599	65,261
ポイント引当金	74,373	71,888
その他	294,243	229,828
流動負債合計	2,480,416	2,563,268
固定負債		
資産除去債務	59,702	59,899
その他	13,827	10,173
固定負債合計	73,529	70,072
負債合計	2,553,946	2,633,340
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	885,918	896,965
資本剰余金	640,631	651,671
利益剰余金	2,251,023	2,358,920
株主資本合計	3,777,573	3,907,557
純資産合計	3,777,573	3,907,557
負債純資産合計	6,331,519	6,540,898

(2) 四半期損益計算書  
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月 30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月 30日)
売上高	4,104,592	4,719,195
売上原価	2,143,222	2,431,918
売上総利益	1,961,370	2,287,277
販売費及び一般管理費	1,913,403	2,125,314
営業利益	47,967	161,962
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	-	4,230
受取補償金	1,910	1,244
その他	6,434	2,413
営業外収益合計	8,353	7,897
営業外費用		
支払利息	9	8
株式交付費	479	644
その他	302	122
営業外費用合計	792	775
経常利益	55,528	169,084
税引前四半期純利益	55,528	169,084
法人税、住民税及び事業税	13,353	59,330
法人税等調整額	11,084	1,856
法人税等合計	24,437	61,187
四半期純利益	31,091	107,897



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 1 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)

当社の事業は消費者向けに主に食品の宅配を行う E C 事業とその他事業から構成されておりますが、E C 事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、E C 事業以外の事業について重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

II 当第 1 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)

当社の事業は消費者向けに主に食品の宅配を行う E C 事業とその他事業から構成されておりますが、E C 事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、E C 事業以外の事業について重要性が乏しいことから、記載を省略しております。